

# 来週の「売り物記事」はこれ



2018年6月15日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 新しい松坂大輔

「世代」を背負って投げ続ける

17日（日）



プロ野球・中日の松坂大輔投手（37）＝写真＝が復活への道を歩んでいます。横浜高校時代から圧倒的な実力で「平成の怪物」と称され、同年代の選手たちは「松坂世代」と呼ばれるなど、球界を引っ張ってきました。近年は右肩痛に苦しんでいましたが、新しい投球術をマスターしてカバー。揺るぎない覚悟を持ち、戦い続ける松坂と、その姿に刺激や励ましを受けながら各分野で活躍する「松坂世代」の人たちに迫ります。

筆者は中部スポーツグループの梶原遊記者です。



## 強豪の初戦はどんなカードに？

都市対抗組み合わせ抽選会 一面、スポーツ面 18日（月）



「第89回都市対抗野球大会」（毎日新聞社、日本野球連盟主催）の組み合わせ抽選会が17日、東京都内で行われます。出場は32チーム。前回大会で36年ぶり2回目の優勝を果たした東京都・NTT東日本は初戦でどこを迎えうつつのか。9年ぶり出場の東京都・鷺宮製作所や2年ぶりの王座奪回を狙う豊田市・トヨタ自動車、出場チーム中最多の52回目の都市対抗となる門真市・パナソニックなど、強豪チームの初戦の組み合わせも注目です。大会は7月13日から12日間、東京ドームで開催されます。

## 「象徴として」第2部 共に歩む

一面、社会面 18日（月）スタート

来年春に退位される天皇陛下の歩みをたどる企画「象徴として」の第2部を4回連載します。災害の被災者や障害者など、困難に直面する人々に寄り添い、その声に耳を傾けることを通じて平成の天皇像は築き上げられました。連載では、皇太子時代のエピソードや、めぐり合った人々の思い出などを交えながら、皇后さまと共に歩んだ道のりを振り返ります。



## 女の気持ちをたずねて

サラダぼうる面 18日（月）



好評コラム「女の気持ち」の投稿者をベテラン記者が訪ねるコーナー。今回は奈良県大和高田市の竹尾洋子さん（73）です。

故郷の鹿児島県を離れて60年。今年のお正月明けに突然、小学3年当時の詩文集の復刻版が届きました。添え書きには「自分たちの生きた証しとして、亡き恩師からの贈り物だと思いたしう」と。恩師との奇跡の「再会」をたどりました。

## 加計問題で文書公開の愛媛・中村知事の真意は

夕刊特集ワイド 18日(月)

「(加計=かけ=孝太郎)理事長は、ぜひ記者会見をして説明していただけないか」。学校法人「加計学園」を巡る問題で、愛媛県の中村時広知事(58)=写真=の言動が注目されています。

愛媛県が5月に国会提出した文書には、安倍晋三首相が「獣医学部の新設計画を知ったのは2017年1月」と国会で答弁した時期よりも前に加計氏と会い、学園側の説明に「いいね」と応じたことを示す内容が含まれていました。

学園側は、首相と理事長の面会の事実を否定します。

しかし、中村知事の一連の発言や、首相秘書官らの関与をうかがわせる県の文書は、「記憶にない」と繰り返す安倍政権を追い込んでいく格好です。愛媛県関係者は「これ以上、政権を刺激したくない」と気をもんでいます。鳥取県知事も務めた片山善博・早稲田大大学院教授は「まともな政治家は、平気でうそをつくようなことはしない」と中村知事にエールを送っています。

焦点の人となった中村知事の実像に迫りました。



## 食 フード 旬のイワシ

くらしナビ面 19日(火)



梅雨入りとともに旬を迎えたマイワシは「入梅イワシ」と呼ばれています。脂がのった身はおいしく、栄養価も高いもの。

「イワシのハンバーグ風」や「イワシのつみれ揚げ」、そして、お酒のさかなにうってつけの「イワシのぬた」。子どもも大人も楽しめる家庭向けの品々を、東京都内で30年以上にわたってイワシ料理専門店を営むご主人に教えてもらいました。

## 論点 日大アメフト問題

オピニオン面 20日(水)

日大アメリカンフットボール部の悪質タックル問題が尾を引いています。監督を頂点とする強権的な支配の構図、ゆがんだ勝利至上主義や体罰を容認する風潮、大学のガバナンス(組織統治)の欠如といった、日本の社会が抱えるさまざまな問題点が浮かび上がっています。後を絶たないスポーツ界の不祥事を根絶させるための糸口はどこにあるのかを探ります。



## 相続した空き家の管理

くらしナビ面 21日(木)



ようやく手に入れた憧れの持ち家——。それが今、子や孫への「負の遺産」になりかねない時代になりました。人口減少に伴い、「空き家」は全国的に増える一方。高齢化した親が亡くなり、相続するケースが多いそうです。「誰も住んでいないから」と言って放置すると、後々、大きなツケを払わなければなりません。

専門家は早めの対策を呼びかけています。